



01 「ふれあい」リニューアル！

豊川市民病院広報「ふれあい」をリニューアルしました。当院の情報をより多くの皆さんに知っていただけるよう、医療や健康づくりに役立つ情報を幅広く紹介します。発行は8月・12月・3月の年3回予定、ぜひご覧ください。

豊川市民病院の新しい情報発信ツールです。当院の魅力を伝えるとともに、皆様の健康づくりの一助となれば幸いです。



松本 隆 院長

02 過活動膀胱でお悩みの方へ

■ 過活動膀胱とは？

過活動膀胱とは、膀胱にうまく尿が貯められなくなる病気で、「急に我慢できないような尿意が起こる」(尿意切迫感)、「我慢ができず尿が漏れてしまう」(切迫性尿失禁)などの症状があります。国内では40歳以上の8人に1人が過活動膀胱といわれており、年齢とともに増加し、生活の質を下げってしまう要因にもなっています。

■ 『膀胱内ボツリヌス毒素注入療法』

当院では、過活動膀胱に対する新たな治療法として、膀胱内ボツリヌス毒素注入療法を導入しました。これは、顔や瞼の痙攣、その他美容治療にも広く使用されているボツリヌス毒素を膀胱内に注入することで、膀胱の筋肉の異常な収縮を和らげ、尿意の切迫感を緩和させることを目的とした治療法です。

世界90ヶ国以上で認可されており、その有効性と安全性が立証されている治療法でもあります。

■ 具体的にどんなことをするのか？

ボツリヌス毒素注入療法は、膀胱鏡を使って膀胱の壁内にボツリヌス毒素を注射する治療です。膀胱内を麻酔後に、膀胱の筋肉に細い針でボツリヌス毒素を注入します。手術時間は10分程度で、外来で施行します。

■ 治療の対象となる方

- ① 過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿および切迫性尿失禁
 - ② 神経因性膀胱による尿失禁
- 上記疾患に対し、既存治療(薬物療法や生活指導)で効果不十分または既存治療が適さない方が対象となります。まずは治療の適応、メリットや副作用についてご相談ください。



■ 過活動膀胱外来

診察日・担当医師：火曜日午後・守時 良演 医師
診察予約：事前に外来へご相談ください

03 当院受診の際は紹介状を

POINT ①

かかりつけ医に紹介状の作成と合わせて受診予約を依頼すれば、待ち時間も短くなり、スムーズな診察を受けることができます。

POINT ②

これまでの経過や日常の様子、薬の情報など、かかりつけ医からの紹介状をもとに、専門的な医療を受けることができます。

POINT ③

初診時に紹介状をお持ちいただくと、診療費とは別に必要となる選定療養費(医科5,500円・歯科3,300円)がかかりません。

04 メッセージBOX Q&A



院内各所に皆さんからのご意見やご要望をお受けする「メッセージボックス」を設置しています。ここでは、お寄せいただいたご意見、ご要望の一部を紹介します。

Q 朝の混雑時は駐車場出入口を1箇所増やすなどして、渋滞緩和を図ってほしいです。

A 駐車場の出入口の追加は、設備の構造上すぐに行うことはできませんが、混雑時には駐車場警備員による誘導の際、歩行者を止めて、できる限り車を流すなどの取り組みを引き続き実施していきます。ご不便をお掛けしますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

05 がん患者就労相談

がんの治療と仕事を両立するための方法や社会保険制度の利用方法について、社会保険労務士と当院スタッフが連携して相談に応じます。一人で悩まずご相談ください。

日時：毎月第3火曜日 午前10時～正午

場所：豊川市民病院 医療相談室

対象：がん患者さんとそのご家族

費用：無料

申込：予約優先。開催1週間前までに、電話で、患者サポートセンター患者相談グループ 0533-86-1111(代表)へ



■ 予約優先ですが、空きがあれば当日でも対応します。

■ 当院に通院していない方でも利用できます。

06 ①月の行事食



お正月メニュー

毎月旬の食材を使用した「行事食」を用意し、メッセージカードを添えて、患者さんへ提供させていただきます。

1月の行事食はおせち料理。おせち料理には、健康、縁起等の願いが込められており、一年の中でも特に大切な正月の豊穡祈願に供えた料理が由来とされています。栄養管理科では、食事提供により人の持つ自然治癒力を高め、患者さん一人ひとりに対応した栄養管理を実施し、一日も早い回復を支援しています。

